

『霧っ子』だより



令和5年6月16日

【梅雨の登下校・・・】

校長 大塚 豊

梅雨の合間を縫って、今日は一転晴天に恵まれ、気温も上昇するとの予報が出ています。梅雨のこの時期すっきりしない日が続いていたので、久しぶりに気持ちの良い朝を迎えました。昨年度の通信では、「今年は、異常に梅雨明けが早く、連日猛暑日が続いています・・・」と書かれていました。しかし、今年の梅雨明けはもう少し後のようです。今週、水泳指導が始まりましたが、水温もそれほど上がらず泳ぐにはちょっぴり肌寒かったようです。気温と水温を見ながらの水泳学習になりそうです。

さて、雨が降ると傘を差しての登下校の安全が気になります。傘の差し方や歩道の歩き方などは、発達段階に応じて指導しています。朝は、集団登校になっているので、一列で安全に気を付けて登校ができていますが、下校時は、幾分気も緩みがちになり、歩道を広がって帰る様子も見受けられます。また、傘を前後左右に振りながら帰っている児童もいるようです。各ご家庭でも安全な登下校について声かけをしていただきますようお願いいたします。また、雨の日の朝の送迎については、小雨の場合はできるだけ控えていただきますようお願いいたします。

【明石家さんま考】

さんまさんは、番組でも時々口にする言葉があります。「生（い）きてるだけで丸（まる）儲け」を座右の銘にしている、そこから娘さんに「いまる」と命名したそうです。1985年8月12日、さんまさんは東京でのテレビ番組の収録が終わり次第、大阪に移動してラジオ番組に出演する予定でした。収録が早く終わったので、乗るはずだった飛行機をキャンセルして、一便前の他社の飛行機で大阪に入りました。さんまさんが乗るはずだった飛行機は、途中で進路を外れ、群馬県の山中に墜落してしまいます。520人の犠牲者を出した「日航機墜落事故」です。それ以来、さんまさんは「命の使い方」、お茶の間に笑いを届ける「使命」を強く意識しているのだそうです。この話を日本講演新聞の社説で知りました。「命の使い方」とは、どのように生きるかということでしょうか。15年後には、今の1年生も大人になっています。不確かな時代だけれど、よりよく生きるための知恵を身に付け、自分の使命を見付けられるような人生を送ってほしいと願っています。そして親は、子供のやる気スイッチをタイミングよく押せるといいなと思います。子育てがんばりましょう！

【7月の主な行事予定】

7月 3日（月）～7日（金）	期末整理週間 ※ 特別校時
5日（水）	着衣泳指導
11日（火）	水泳記録会（5・6年）、ケータイ教室（5・6年）
21日（金）	1学期終業式、大掃除
22日（土）～	夏休み ※ 8月28日（月）2学期始業式

【今月のトピック】



【子供が主役の授業 6年】



【プール開き 2年】



【町たんけん 3年】